



合格体験記

堂前 順弘さん
(2017年度 司法書士試験合格)

※⑤・⑥は、合格最終年度分

①TACでの受講を選んだ理由

自宅から通学する事が出来る唯一の受験校であった事と、宅建士の講座を受講していた際に司法書士試験の受験を勧めて頂いた事です。

②TACで受講して良かったところ

レベルの高い答練・公開模試の問題で実践的な感覚を掴む事が出来、その解説冊子による解り易い解説を受けられた事です。

③DVD講座や講師の良かったところ

オートマプレミアの講師である山本先生の単なる法律の説明だけではなく、実際の事例及び立法主旨を併せて説明して頂いた事が単純な暗記作業に傾倒せず、スムーズに記憶する事が出来た点が良かったです。

④TACの教材について

オートマプレミアは民法の学習の中でも、会社法や民事訴訟法等の他の法令に関してもそれぞれ関連するものは同時に説明されており、混同しやすい項目を比較しながら読む事が出来るので理解する上で大変解り易い。

⑤学習時間（TACでの講義時間を除く）

1日3～4時間、休日は6～8時間程度

⑥学習方法

オートマ過去問による過去問演習(全体を3回やり、間違った問題に関しては6回ずつ)
4月からは答練受講と復習。

⑦受講中苦労したことや、学習上の工夫、常に心がけていたこと等

一番苦労した事は、一度記憶した事が時間の経過とともに次々と忘れてしまう事です。
一つの事に拘って、時間をかけず速いペースで全体を何度も繰り返し学習する様にしていました。

⑧これからの受験生へメッセージ

合格するには相当な努力が必要かもしれませんが、積み重ねた努力の上には結果が出ると信じて邁進してください。

⑨最後に一言

長い道のりでしたが、宅建受験時に背中を押して頂いたからこそ今回の合格を掴む事が出来ました。本当にありがとうございました。